

首都圏新都市鉄道(株) (東京都千代田区) は2024年12月11日、つくばエクスプレス(TX)の八潮駅改札前にある商業施設「TXアベニュー八潮」をリニューアルオープンした。改装前より店舗区画を増やし計14店を集積したほか、店舗構成もサービス店中心から飲食店中心へと変更している。

所在地は、埼玉県八潮市大瀬1-4-1(自由

通路より秋葉原方)、615-1(自由通路よりつくば方)。05年の八潮駅開業に合わせてオープンした商業施設で、老朽化が進むため今回、全面リニューアルを行った。施設規模は延べ約2144㎡で、テナントは従前の8店からリニューアル後は14店(新店12店、改装2店)へ増加した。

駅直結の商業施設を改装

店舗区画増やし14店展開

スーパーマーケットがあつた大型区画を細分化し、複数の店舗が出店できるようなするなど工夫した。

店舗は「銀座ハイボール酒場」「フロプレスティージュ」「肉のヤマ牛」「大阪王将」1串



全面リニューアルしたTXアベニュー八潮



カツ田中」「ヒアードパパ」「サーティワンアイスクリーム」「キッチンオリジン」「よつばcafe x タニタカフェ」「ケンタッキーフライドチキン」「エンクル売買専門店」「バーガーキング」「買取大吉」「ポニークリーニング」が出店し、エンクル売買専門店と買取大吉を除く12店が新店となった。飲食店はテイクアウト需要に加え、店内に席を設けた店

多くある。リニューアルの企画・設計・施工は商空間プロデュースなどを行う(株)スペースが担当。にぎわいを生む場を目指して、中央通路をメイン動線とする配置とし、誰もが気軽に入れるよ



地元の今井園科とタニタカフェのコラボ店も出店した

も多く、アルコールを提供する店も積極的に導入。さらに、八潮市初など目新しいテナントも数

う、外観は「まちのカフェ」をイメージした。また、ベンチや天井装飾などにつくば産材を100%使用し、近隣に流れる川の揺らめきや、山の稜線などを想起させるデザインとした。

リニューアルについて、首都圏新都市鉄道経営企画部 沿線事業課 マネージャーの藤木康一氏は「八潮駅は快速が停車するなどTX沿線でも利用者の多い駅の一つ。八潮市は人口が増加傾向にあり、ポテンシャルも感じている。今回のリニューアルで『食』にこだわり、皆さんに喜んでもらえるものを集めたのでぜひ多くの人に来てほしいと期待を寄せる。

なお、今回の八潮のリニューアルで、TXアベニューの一連のリニューアルは完了した。今後は商業施設の新ブランドも含め、沿線住民や利用者への利便性向上に資する施策に取り組み。